新潟市立木崎小学校便り

きざき

令和３年１月２１日

令和２年度　第７号

題字：寺尾　貞男　氏（笹山）

コロナ禍の中でも，子どもにはかけがえのない１年です

教頭　　貝沼　浩晃

感染症対策への日々の取組のご協力をありがとうございます。さらに，冬休み明けの大雪の対応にも感謝申し上げます。

春から夏にかけての休校や分散登校で多くの授業時間を削ることとなりました。大規模改修工事のため，夏休みに登校させることができず，授業時間について心配されている方もいらっしゃることでしょう。当校では，朝学習の時間や清掃の時間の一部を授業時間としたり，金曜日の委員会やクラブがない時間も６限にしたりしました。さらに，冬休みを短縮して，授業時間の確保に努めています。また，運動会や文化祭を縮小した分を，他教科に回すなどして柔軟に対応しています。

当初心配していた弁当の日を含めた調理実習や近隣の施設の見学についても，感染症対策をしっかりと取りながら進めています。運動会（中止にはなりましたが）や「木崎祭り」（全校集会）も内容を検討しながら取り組んできました。

最も重要なことは，子どもが学習をしっかりと理解することです。本年度の残り時間を有効に使って，子どもに力をつけていきます。充実した学年になるように努力していきます。

＜今後の学校行事と感染症対策＞

卒業式‥‥‥出席いただく卒業生のご家族の人数を制限します（2名の予定）。在校生の参加は，5年生全員と1～4学年代表児童（呼びかけ）とします。来賓の出席は最小限とし，会場の配置も密を避けて，間隔を空けるなど工夫します。詳細は，卒業生保護者に案内を配付します。

6年生を送る会……縦割り班のグループで集まって，感謝を伝えたり楽しい活動をしたりします。保護者の参観はなしとします。

入学式‥‥‥卒業式と同様に，縮小した形式で検討中です。

新1年生保護者会……全員が集まる会は開催しません。配付物は入学通知書を持参した際に渡したり，ネットの映像を配信したりして，入学までの準備を説明します。「さくら連絡網」に2月中に入会いただき，学校からの連絡がすぐに伝えられるようにします。安心して入学の準備ができるように取り組んでいきます。

＜R3年度の予定＞

第2次大規模改修工事……改修は特別棟（多目的ルーム，図書室，理科室がある棟）の教室，廊下等の内装，外壁等，給食室です。工事業者や工事期間は未定です。夏休みを中心に実施することにはなりそうです。給食室はより安全で効率的な調理ができるように，設備を含めた抜本的な改修になり，期間も長くなることが予想されます。その期間は給食を提供できなくなります。詳細は分かりしだいお知らせします。ご協力のほどをよろしくお願いします。

おいしかったよ！全校弁当の日

給食主任　君　芳枝

今年度の「全校弁当の日」は，１１月３０日（月）に行われました。「全校弁当の日」は，食事を作ってくれる人に対して感謝の気持ちを持つこと，食に対する関心を深めることを目的とした行事です。

弁当の日の２週間くらい前までに「弁当の日カード」を書いて計画を立てました。自分のお弁当をイメージして，「おかずをつめる」「おかずを作る」「ごはんを炊く」「買い物をする」などの中から，チャレンジする目標を決めました。

また，３，４年生，５年生は新潟調理師専門学校の吉田先生から，「ジュニアクッキング」という講座を開設していただきました。３年生は，総合で育てた大豆を使ったお弁当おかずを作りました。４年生は，包丁の使い方など，調理を行うときのコツを教えていただきながら，「キュウリとサラダチキンのごまマヨあえ」「キャベツとウィンナーのいため物」を作りました。５年生は，弁当のおかずにぴったりなメニュー「ジャガイモとピーマンとウィンナーのいため物」を教えてもらいました。

弁当の日当日には，お互いの弁当を見せ合いながら，「きれいにできたね」「これは自分で作ったんだよ」と，笑顔で話す様子が各学年で見られました。できることにチャレンジし，がんばって作ったお弁当は，いつも以上においしく食べることができたようです。

子どもたちの感想からは，「お家の人と考えたり，準備をしたりするのが楽しかった」「次は，もっと多くのことを自分でやりたい」という記述があり，料理を作る過程を楽しみにしている様子がうかがえました。また，学年があがると，賞味期限や産地を見ながら買い物をしたり友達の弁当を見て挑戦したりと一歩進んで取り組んでいることが分かりました。

家庭で一緒に取り組むことで，親子のコミュニケーションの場となり，食に関する意識が高まり，さらによくしていこうとする意識をもたせることができたと思います。保護者の皆様のご協力に心から感謝いたします。

委員会活動の取組

児童会担当　堀　麻美

	企画	集会	体育	広報	図書	給食	環境	保健
11月								
12月	**代表委員会** 12月1日（火） 12月17日（水）～ 12月18日（金） 赤い羽根共同募金	**代表委員会** 12月1日（火） **12月22日（火）** **木崎まつり** （ワイワイハッピーフェスティバル）	8日（火）3，4年生 10日（木）1，2年生 11日（金）5，6年生 学年リレー	12月21日（月）～ ぬりえコンテスト				
1月	トコトコ週間 【グリーン】1月25日（月）～1月29日（金） 【ブルー】2月1日（月）～2月5日（金） 【ゴールド】2月8日（月）～2月12日（金）				**1月12日（火）～** **1月22日（金）** **読書旬間** →本をたくさん借りてもらうイベント	**1月18日（月）～** **給食週間** →献立クイズ **1月19日（火）** 児童朝会	**1月25日（月）～** **1月28日（木）** ペットボトルキャップ集め運動	
2月								2月上旬 感染症を予防を呼び掛ける

後期のイベント活動予定表

木崎小学校には，８つの委員会があります。「全校児童のために」高学年がそれぞれの委員会に分かれて取組内容を考え，活動しています。

委員会活動は大きく２つの内容があります。１つは，「当番活動」です。例えば保健委員会は，トイレットペーパーの補充・点検をしたり，図書委員会は図書館に来た人に借りる手続きをしたりするように，当番を組んで毎日だれかが活動しています。もう１つは「イベント活動」です。当番活動が有る無しに関係なく，どの委員会の人たちも「全校児童のためにその委員会独自の楽しい企画」をしてくれています。例えば，体育委員会は，「全校のみんなに体力をつけてほしくて」大縄大会を企画したり，企画委員会は「廊下歩行のルールを全校のみんなに徹底してほしくて」トコトコ週間を企画したりしています。

イベントに参加をした子どもたちは，本当に楽しそうに活動しています。高学年の児童を中心に「全校児童のために」活動しているわけですから，下学年の子どもたちはその姿にあこがれます。これこそが，木崎小学校のよき伝統です。

今年はコロナ禍の中で思うように活動できないこともありましたが，各委員会でアイディアを出し合い，「全校児童のために」働く高学年の姿がいつにもまして頼もしく見えました。

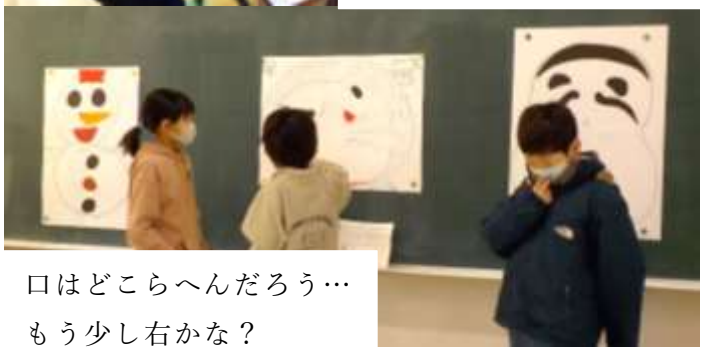
ワクワクハッピーフェスティバル

１２月２２日に，児童会集会委員会が計画した「ワクワクハッピーフェスティバル」が行われました。楽しみながらたくさんのお店を回り，仲良くふれ合う良い機会になりました

児童朝会で，５年生がお店の PR をしました。

倒さないよう慎重にペンをたくさんつむぞ！

お客さんのパスポートにスタンプを押します。



口はどこらへんだろう…もう少し右かな？

空気いすたいきゅうゲーム。一番長くできるのは誰かな？

〈　輝いた木崎っ子　〉

＜第２３回　松蔭賞書道展＞
特選　６年　高橋　沙帆

＜第５６回　新潟県中越教育美術展＞
特選　１年　川崎　義人　３年　古沼　里茉　３年　山際　慎
　　４年　木間　菜巴　６年　松澤　このみ　６年　古沼　里海

＜第５１回　新潟県ジュニア美術展覧会＞
奨 励 賞　１年　髙澤　杏　１年　羽田野　晴生　２年　小柳　洸翔
　　２年　佐藤　央人　５年　小柳　蓮斗　６年　阿部　優真
　　６年　加藤　暖人

＜第４５回　ゆうちょアイデア貯金箱コンクール＞
すてきなデザイン・アイデア賞　１年　手塚　逢莉